

令和2年度 大分県立宇佐支援学校 運動部（陸上競技） 活動方針

1 活動目標

- 連帯感、責任感を養い、友情を深めるなど好ましい人間関係を育成する。
- 健康の保持増進や体力の向上を図るとともに、生徒の活動の場を広げ、個々の力の伸長を図り、生涯に渡ってスポーツに親しむ基礎を育成する。
- 社会生活に必要な礼儀やマナーの育成を図る。

2 休養日及び活動時間

(1) 活動日、活動時間

- ・週に1回（木曜日）を基本に実施する。
 - ※職員の会議や祝日により、曜日を変えて実施する場合がある。
 - ※大会前や学校行事等により、回数の増減がある。
- ・原則として、練習時間は40分程度とする。（15：20～16：00）
 - ※早下校の場合はその都度設定

(2) 休養日

- ・上記（1）以外の日。

(3) 実施種目

- ・陸上競技～短距離走、中距離走、長距離走

3 その他

(1) 安全・安心な活動について

- ・夏季の練習においては、WBGT（湿球黒球温度）の測定値を参考に、熱中症事故防止に努める。
- ・冬季の練習では、感染症などへの罹患や体調の変化など、各自の体調に注意させるとともに、活動後の保温など体調管理に努める。

(2) 入部対象生徒

- ・中学部及び高等部の生徒。
- ・陸上競技に対して意欲があり、運動を行う上で身体的に健康な生徒。
- ・部の規律に従って活動でき、自分で危険認知ができる生徒。
- ・練習や試合への参加については、自力で往復できるか、開始・終了時間に保護者等の送迎が可能な生徒。
- ・入部希望をもとに部活動関係者会議で協議の上、入部の可否を決定する。

(3) 参加する大会について

学校単位で参加する大会は、5月末の『障がい者スポーツ大会』と10月の『高等部スポーツ大会』とする。その他の大会については、校長が許可した場合のみ参加を認める。生徒への過度な負担にならないよう配慮する。

- (4) 年間活動計画（活動日、休養日及び参加予定大会日程等）について
年間の活動日や休養日及び参加予定大会日程等を明確にし、部員や保護者に情報提供を行う。
- (5) 保護者との連携について
・年に2回保護者会を開催し、活動内容の共有や連携を図る。
- (6) 部活動費用
・大会参加にかかる費用は自己負担とする。（大会参加費、会場までの交通費など）
- (7) 部活動顧問の配置について
・部活動責任者は、特別活動部が担当する。指導は有志の教員が担当する。（在籍する学部は問わない）
・大会に参加する場合は、協議して引率者を決める。
- (8) その他
・生徒が部活動中けがをした場合においては、スポーツ振興センターの共済給付制度が適用される。